第3回 部会検討結果報告書 (都市基盤・産業部会)

記録者	浅井 琢也	場所	市役所北庁舎第1	1・2・3会議室	
開催日時·場所	平成26年8月27日(土) 午前10時00分 ~ 12時5分				
	川口 克巳	草郷 亜実	中村 圭佑	藤井 麻由美	
出席者	浅井 琢也(書記)	神戸悟(司会)	斉藤 寛人	山田あずさ(書記)	
(8名)					
傍聴者	1 名				

基本施策名 4-2 まちの拠点整備

今後(後期期間で)予想される新たなニーズ・課題(ウ)について

- 「(ア)の進捗状況がやや遅れているとは、スケジュールが遅れているということですか。」
- 「少し遅れているが、間に合わない訳ではないと思われる。」
- 「理由はありますか」
- 「埋蔵文化財発掘調査の際、撤去されていなかった建物の基礎部分が発掘されたことなどが影響 していると聞いている。」
- 「(イ)に分倍河原駅及び多磨駅について触れていないのはなぜですか。」
- 「検討しているが、具体化していないためであると思う。」
- 「競技場の関係で多磨駅周辺の整備について動きだしている。」
- 「まちづくり会社の設立はされたのですか。」
- 「12月までに設置する予定だと聞いています。」
- 「中心市街地については、この施策の内容ですか。」
- 「中心市街地は多岐に渡っているので、ここでもあげていると思います。」
- 「けやき並木の魅力(天然記念物・平安時代からの広葉樹)を伝えられるキャッチフレーズがあ ればよいと考えます。」
- 「(エ)に市民にけやき並木をPRする必要があると追加しましょう。」
- 「けやき並木の説明案内がない。」
- 「府中市は史跡が多いので、特別にPRをすると他にもPRしてほしいとの要望が来て、収拾が つかなくなると聞いている。」
- 「地域別に周辺史跡をPRできないか。けやき並木の説明案内は駅周辺のPRということで。駅 ごとにPRする必要がある。」
- 「まちづくり会社と市役所、どちらに市民の意見をいえばいいのか分からなくなる。」
- 「まちづくり会社と市役所の役割分担をはっきりさせ、市民に情報を「見える化」させる必要あ る。」
- 「府中市にタウンマネージャーはいますか。」
- 「府中駅周辺の活性化策の協議を目的に設置された組織の中に1名います。」
- 「青梅市はタウンマネージャーが市を盛り上げている。府中市も積極的にタウンマネージャーを

活用する必要がある。」

- 「ラグビーワールドカップ・東京オリンピックパラリンピックによる外国人観光客増加に伴うまちづくり施策を講ずる必要がある」
 - これらの議論により4つの課題を模造紙に記載した。
- ・けやき並木の、案内板等の設置等の、PRを促進する必要がある。
- ・市とまちづくり会社の役割の「見える化」。
- <u>・ラグビーワールドカップ、オリンピック、パラリンピックに伴い訪問客が快適に過ごせて、</u> 再び訪れたくなるまちの整備する必要がある。

後期基本計画策定に向けた見直しの論点 (H30~33年度)(エ)について

- 「スケールメリットを活かした収益事業を推進する必要がある」「分倍河原駅及び多磨駅についてのもう少し言及した方がよいと思う。」「中心市街地の説明も書いてほしい。」
- 「競技場に近い駅、道路の整備(バリアフリー等)を進める必要がある。」
- 「整備については事務事業化しているのですか。」
- 「事務事業化しています。」
- 「エキナカの整備を推進してほしい。災害時に駅で何時間も待ったことがあるので、駅内にコン ビニでもよいので、整備してほしい。」
- 「事業者との協議を進めてほしいということですよね」
- 「そういうことです。」
 - 「訪日外国人向けの情報をWEB等で発信する必要がある。」「各駅を中心に観光マップの活性化して、魅力を伝える。」
- 「多言語化の推進が必要だと思います。」
- 「府中駅から府中本町の道路(動線)でけやき並木の魅力を発信できないか。」
- 「外国人訪問客に対する駅整備(案内板を英語表記する等)」
- 「けやき並木通りの車両通行規制の推進を進めてほしい」
- 「けやき並木の価値を端的に表現するキャッチフレーズの選定をしてほしい」

協働の実践に向けて(オ)について

- 「市民の声を拾う窓口整備を進めてもらいたい。」
- 「検討段階だと思うが、市民活動センターが担うのではないか。」
- 「けやき並木のキャッチフレーズを公募する。」「けやき並木をきれいに保つ。」
- 「駅周辺整備の受益者の当事者意識を植え付ける。」
- 「外国人向けのPR方法を検討する必要がある。」「企業とタイアップしてまちづくりを進めた方がよいのではないか。【会議の時は上がらなかったが、会議終了時に追加してほしいと要望があり追加しています】」
- 「けやき並木の美化を推進し、明るく保つ。」

第3回 部会検討結果報告書 (都市基盤・産業部会)

記録者	浅井 琢也	場所	市役所北庁舎第1	1・2・3会議室	
開催日時·場所	平成26年8月27日(土) 午前10時00分 ~ 12時5分				
	川口 克巳	草郷 亜実	中村 圭佑	藤井 麻由美	
出席者	浅井 琢也(書記)	神戸悟(司会)	斉藤 寛人	山田あずさ(書記)	
(8名)					
傍聴者	1 名				

基本施策名

4-3 公共交通の利便性の向上

今後(後期期間で)予想される新たなニーズ・課題(ウ)について

- 【今回欠席の委員から前回意見をいただいた】「都心へのアクセス向上(特急の止まる駅を少なくしてほしい)の検討してほしい。」
- 「各駅から出るバス、府中駅から出るバスを検討したらどうか。」
- 「多摩都市モノレール事業及び」R中央線複々線化事業とはなんですか。」
- 「是政駅まで多摩都市モノレールの伸ばす計画があるというのと、総武線を立川駅まで繋げる計画があるということです。」
- 「まだ、具体化していないが、構想があるということです。」
- 「中心市街地活性化したら、他の地域に悪い影響があるのではないか。」
- 「シャワー効果を狙って、中心市街地を活性化したのちに、市全体に良い影響を与えるとの考え 方があるようです。」
- 「交通の便が悪く、病院に行く路線がない。路線を検討してほしい。」
- 「路線を変えると、現在の路線を利用している方の意見が出てくるので、慎重に進めるべき問題 だと考える。」
- 「駅周辺のバリアフリー化を進める必要がある。」
- 「ラグビーワールドカップ・東京オリンピックパラリンピックに向けた外国人向けの施策の検討 が必要だと思う。」
- 「コミュニティバスがどんなものか分からない。利用するのにハードルが高い。」
- 「乗り場案内がわかりづらい。」
- 「再開発事業で、ロータリーが変わるので、案内を分かりやすくするのではないか。」
- 「中心市街地活性化に伴う利便性向上については(ウ)にいれますか。」
- 「(ウ)(エ)両方に入れた方がよいと思う。」
 - これらの議論により3つの課題を模造紙に記載した。
- ・都心への、電車による通勤時間の短縮化(午前7時台)が望まれている。
- ・高齢化に伴い、鉄道・バスの、駅と車両について、バリアフリー化が必要となる。
- ・ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピックに向けて、高齢者、車いす
- <u>等、また外国人向けの、分かりやすい、利便性を高めた表示が必要となる。</u>

後期基本計画策定に向けた見直しの論点 (H30~33 年度)(エ)について

- 「駅のエレベーターやホームドアの整備を進める必要がある。」
- 「駅や車両のバリアフリーの推進が必要だと考える。」
- 「行政サービスごとの路線がほしい。(文化センター循環バス、駅循環バス等)」「市の情報をちゅうバス内に掲載してほしい。」
- 「どんな立場の人でも利用しやすいシステムの構築が必要と考える。分かりやすい表示等」
- 「コミュニティバス検討会議の委員はどういう人がいるのか。」
- 「京王バス、京王観光交通、国土交通省、東京都北多摩南部建設事務所、府中警察署含め17人 いるみたいです。」
- 「バリアフリー化の推進は必要ですね。」
- 「道路上の乗り換え案内の点検」「ちゅうバスの情報発信に、ふちゅこまを積極的に活用し市の魅力を向上した方がよい。」
- 「ラグビーワールドカップ・オリンピックパラリンピック開催に伴う外国人訪問客に対する利便 性の向上が必要ではないか。」
- 【欠席だが、前回の時に意見をいただいた】「朝の京王線特急の増発<mark>を</mark>してほしい。」

協働の実践に向けて(オ)について

- 「市民ニーズを把握できるような年数回のアンケートを実施する。」
- 「市民の意見を取り入れて、観光目的のちゅうバス施設マップを作成してほしい。」
- 「各文化センターのイベントポスターに公共交通(ちゅうバス)の案内を掲載してほしい。」
- 「スマホのアプリで路線を検索してもコミュニティバスは出てこないので、それがあるとよい。」
- 「基金の仕組みを受益者負担にすることも考えてみてはどうか。」
- 「バリアフリー化に伴う障害のある人、外国人等の意見を取り入れる必要がある。」